

みやざきの公民館

～地域に活力を、人に優しさを～

発行責任者
宮崎県公民館連合会
会長 椎葉 晃充
宮崎県教育庁
生涯学習課内
電話 (0985) 26-7447
ファクシミリ (0985) 26-7342
発行 年2回

◇平成25年度宮崎県公民館大会◇

『公民「館風」を吹かそう!～人と公民館との絆づくりを通して～』

平成25年10月26日(土)



【発表】



【講演】



【各市町村展示】

日南市文化センターにおいて平成25年度宮崎県公民館大会を開催しました。当日は台風の影響が心配されましたが、各市町村から600名を超える参加があり、予定どおり開催することができました。日南市鶴戸自治公民館の事例発表では、「やれることからやる」「自分たちの地域は自分たちが守る」を合い言葉に、「鶴戸に生まれて、住んでよかった」と思われるよう、今後公民館活動を維持していくという想いを力強く発表されました。宮崎市阿波岐原町自治公民館の事例発表では、夏祭り盆踊り大会や生き生き健康教室などの活動紹介があり、今後の課題として防災訓練の定期化が挙げられました。

講演では「百姓 鬼が島」の代表 鬼川直也氏から、農業をとおした地域づくりについてお話いただきました。発表、講演とも参加者にとって大変参考になるものであり、今後の公民館活動に役立てていただければと思います。

また、開会行事では下記の方々が表彰を受けられました。おめでとうございます。

○アトラクション

日南学園中学・高等学校合唱部・吹奏楽部

○発表

鶴戸地区自治公民館連合会会長 長友治氏

阿波岐原町自治公民館館長 赤星光宏氏

菊池嘉穂氏

○講演

「百姓 鬼が島」代表 鬼川直也氏

表彰

※敬称略

平成25年度全国公民館連合会永年勤続職員表彰

・公民館に通算15年以上勤め、他の模範となりうる活動をした方

早瀬 純一郎 (延岡市下赤公民館)

平成25年度宮崎県公民館連合会功労者表彰

・郡及び市町村公連役員として5年以上組織強化に努められた方、公民館活動の推進に顕著な実績が7年以上ある方

前田 晃(綾町)	谷元 英昭(日南市)
長友 治(日南市)	小山 稔(都城市)
石田 了(都城市)	中島 哲郎(都城市)
山下 力男(えびの市)	伊地知 季暢(えびの市)
長田 常夫(高原町)	後藤 久(高原町)
郡山 信敏(高原町)	木場 茂(高原町)
小林 喜三(日向市)	吉野 正晃(日向市)
中村 認(門川町)	山之内 宣年(門川町)
米良 肇(門川町)	黒木 光雄(門川町)
小池 太郎(門川町)	村田 貢(美郷町)

(20名)

平成25年度宮崎県公民館連合会 優良自治公民館報表彰

・年4回以上発行し、特に企画・編集が優れた公民館報

＜宮崎市＞ 光陽台学習館	阿波岐原町自治公民館
＜日南市＞ 原之迫自治公民館 釈迦尾ヶ野自治公民館 立野自治公民館	永吉自治公民館 桜ヶ丘自治公民館
＜都城市＞ 谷頭九自治公民館 甲斐元自治公民館 山野原自治公民館 鷹尾4丁目自治公民館 花繰自治公民館 第7自治公民館	東区自治公民館 広原自治公民館 久保原西自治公民館 年見自治公民館 千町自治公民館
＜えびの市＞ 前松原自治会 上向江自治会	東内堅自治会
＜延岡市＞ 無鹿一区自治公民館 別府自治公民館 若葉町中央区自治公民館 富美山北団地自治公民館	野地自治公民館 伊達自治公民館 瀬口自治公民館
＜日向市＞ 切島山1区自治公民館	川路区自治公民館
＜門川町＞ 須賀崎区自治公民館	(31館)

おめでとうございます

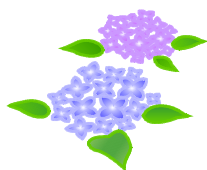


◇宮崎県公民館ブロック別セミナー◇

県内各地で地域課題解決をめざした研修を実施しています

各地区実施状況

東臼杵地区 (日向市)



日 時 平成25年8月24日(土)
場 所 日向市大王谷コミュニティセンター
テーマ 『安全・安心で活気のある地域づくりの
拠点としての公民館活動』
内 容 ・事例発表 「長江区における防災・福祉に
ついての取り組み」
・講 演 「福祉における地域の役割」

- 事例発表では、長江区長公民館長が地域の重要な課題である「**防災**」「**高齢化**」に**対応した取り組みや、元気ふれあい教室を実施したり、子育て支援として長江寺子屋塾を開いたりするなど、学びをきっかけとした活力あるコミュニティの形成に努めているとの発表をされました。**

また講演では、日向市財光寺地域包括支援センター管理者より、地域力を活かした実践として「**認知症の方を保護する模擬訓練研修**」などのお話がありました。



【事例発表】

北諸県地区 (都城市)



日 時 平成25年9月26日(木)
場 所 都城市中央公民館
テーマ 『豊かな地域づくりを担う自治公民館活動』
内 容 ・実践発表
「横市地区自治公民館活動」
「山之口地区の地域公民館制度について」
「私たちの公民館活動」(三股町)
・テーマについての協議

- 都城市横市地区からの実践発表では、自治公民館で行われている運動会や十五夜など伝統行事の実施についての発表があり、山之口地区からは、地域公民館制度の説明がありました。

また、三股町からは、学校や子ども会と自治公民館が連携し田植え教室を開催している事例が紹介され、**「子どもを真ん中に置いた町づくり」に取り組んだ結果、「地域の子ども会」と「公民館」が連携して活動しているとの発表がありました。**



【実践発表】

西臼杵地区 (高千穂町)



日 時 平成25年9月25日(水)
場 所 高千穂中央公民館
テーマ 『地域が育てる子どもの未来』
内 容 ・実践活動報告
「子育て支援ぽっぽの会の活動」(高千穂町)
「夕日の里フェスタの取り組み」(五ヶ瀬町)
「青少年を育む深角団七踊りの役割」(日之影町)

- 高千穂町からは、保育士OBや子育て経験者で結成されたグループ「**子育て支援ぽっぽの会**」の取組について、五ヶ瀬町からは公民館や婦人会・青年団により組織された団体「**五ヶ瀬町夕日の里づくり推進協議会**」の活動について発表されました。日之影町からは県無形民俗文化財である「**深角団七踊り保存会**」の発表がありました。各町の発表は、子どもを中心として**学校と連携した世代間交流や青少年育成活動をどう進めていくかなど共通した課題であり、地域住民が参画し総ぐるみで取り組む事例など大変参考になりました。**



【実践活動報告】

東臼杵地区 (美郷町)



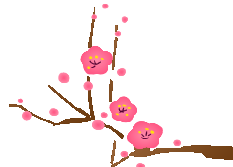
日 時 平成25年11月22日(金)
場 所 宮崎県林業技術センター・森の科学館
テーマ 『安全・安心なまちづくり』
内 容 ・講演 「安全で安心なまちづくり」
・演習 「プランターづくりと寄せ植え」



【講演】

○ 講演では、NPO法人ハートム代表 初鹿野聡 氏から安全で安心なまちづくりについてお話しいただき、演習では公民館長を対象とした、プランターづくりと寄せ植え技術の習得を行いました。

西諸県地区 (えびの市)



日 時 平成25年12月6日(金)
場 所 えびの市文化センター
テーマ 『豊かな地域づくりを担う自治公民館活動』
内 容 ・実践発表「小林市社会教育委員の活動の現状」
・講演「地域を元気にする神話の魅力」



【開会行事】

○ 事例発表では、小林市社会教育委員より活動の報告があり、会議室で話を聞くだけでなく、行動する社会教育委員を目指しているとのお話がありました。また講演では、宮崎市神話・観光ボランティア協議会会長より神話の魅力についてお話いただきました。

○他の地区においてもセミナーの実施について準備が進められています。

◇第64回九州地区公民館研究大会福岡大会◇ 「活力と魅力あるコミュニティづくりをめざして」

平成25年8月29日(木)～30日(金)

福岡市において第64回九州地区公民館研究大会福岡大会が開催されました。九州各県から約2000名が参加し、盛大な大会となりました。宮崎県からも約340名が参加し、開催地福岡県に次ぐ参加人数となりました。

1日目の分科会「^{おおひし}地域力の向上^{ふるま}」では、本県から日之影町大人・古園地区協議会代表 甲斐睦彦氏が『ポピーで育む地域の絆』をテーマに地域の取り組みについて発表をされ、会場からもたくさんの質問がありました。最後に、助言者より3つの視点でまとめがありました。①「**地域の特性を活かす**」という視点から、**大人・古園地区の特性である神楽や歌舞伎などの伝統芸能について、今後どのように継承者を育て活かしていくか**ということ②「**地域課題を解決する**」という視点から、ポピーを核と



【分科会】

したイベントで晩婚化といった地域課題を解決すべく婚活に取り組んでいるということ、③「**弱点を補う**」という視点から、**祭りに来る町内外の方に、ポピー祭りが自分たちの祭りだと思ってもらえるにはどうしたらよいか**考えていくことが継続のポイントであるとその取組のすばらしさを高く評価されました。



【分科会】

2日目の全体会では、福岡のシンガーソングライター 野田かつひこ氏の講演が行われ、開会行事では、本県から**延岡市下赤公民館 早瀬純一郎 氏**が永年勤続職員表彰を受賞されました。おめでとうございます。



【表彰】

◇第35回全国公民館研究集会 i n ふらの北海道◇

平成25年10月17日(木)～18日(金)

北海道富良野市において「地域を育む公民館活動」をテーマに開催され、宮崎県からは5名の参加がありました。1日目の全体会では、脚本家の倉本聰氏が「当たり前暮らしを求めて」をテーマに具体例を用いて講演を行いました。2日目のスーパー塾（分科会）では、5人の塾長を中心に、それぞれのテーマを掲げ発表及びディスカッションが行われました。第5分科会「高齢者を核としたコミュニティづくり」の講話では、**高齢者の自立力の低下、社会力の低下、連帯力の低下が挙げられ、大事にされる高齢者から必要とされる高齢者への転換が求められているというお話がありました。**島根県からの実践発表では、世代間を繋ぎ、**高齢者の力を活かす公民館活動や災害時における支援体制づくりの**紹介がありました。



【全体会】

えびの市「田代自治会」

むらづくり最高賞天皇杯を受賞



えびの市田代自治会が「平成25年度第52回農林水産祭」のむらづくり部門で最高賞の天皇杯を受賞しました。宮崎県内のむらづくり部門での受賞は、昭和63年の諸塚村に次いで25年ぶり、2回目の受賞です。

《主な取組》

○「田代ひまわりロードプロジェクト」の設立とその取り組み

平成21年に青年を中心に結成され、地区内の農道や農業用施設へのひまわりの植栽を行いました。平成22年からは「ひまわりロードまつり」を開催し、30年ほど前に途絶えていた地区の夏祭りを復活させました。祭りには、地区内はもちろん、地区外からも多くの来場者が訪れ、他地区との交流の大きなきっかけとなっています。

○地区のシンボル「手づくり水車」

「水」のめぐみに感謝し、地域資源を住民全体の財産として目に見える形で表すため、平成24年に地区のシンボルとして、地区内の水路沿いに水車の建設を行いました。

○受け継がれる打植祭

五穀豊穡を祈願する祭りとして、田代地区「天宮神社」と隣接する今西地区の「香取神社」と合同で行われる「打植祭」は、平成13年に宮崎県無形民俗文化財に指定されました。「田代ひまわりロードプロジェクト」を仲介役として、関係団体が密接に協力関係を築き、地域全体で祭りの伝承活動に取り組んでいます。



「えびの広報」11月号より転載



おめでとうございます



平成25年度宮崎県公民館経営セミナー
(宮崎県社会教育委員研究大会)が開催されます

日時 平成26年1月30日(木) 10:00～15:30

場所 メディキット県民文化センター

内容 ●基調講演

柳田邦男氏(ノンフィクション作家)

●トークセッション

テーマ「読書活動を推進するために」



皆様の参加をお待ちしています！

《交通死亡事故が多発しています》
交通事故防止の一層の推進に御協力をお願いします。

●交差点は危険！安全確認を！

●歩行者もルールを守って楽しい外出を



《12月は飲酒運転根絶強化月間です》

●飲んだら乗らない、飲むなら乗らない

●「ハンドルキーパー」を決めて飲まない人が仲間を安全に自宅までおくりましょう。

《自転車は左側を走りましょう》

改正道路交通法により、12月1日から自転車は原則、進行方向の左側通行となりました。ルールを守って安全運転を心がけましょう。